



2019年 3月 新着図書



請求記号	書名	著者名	出版社	内容紹介
210.04	HI 信長もビックリ!? 科学でツッコむ日本の歴史だから教科書にのらなかった	平林 純/著	集英社	毛利元就の「3本の矢」は、60kgのものを持ち上げる力があれば簡単に折れちゃう! 法隆寺五重塔は1階建て! みんなが知っている日本の歴史を、科学の視点で解説する。35話を収録。
361.4	KO 「空気」と「世間」	鴻上 尚史/著	講談社	なぜか逆らえない場の「空気」。その正体を探っていくと崩れかけた「世間」の姿が見えてきた。「空気」と「世間」を知り、息苦しい現代日本を生きていくための方法を示す。
361.4	MO ほんとはこわい「やさしさ社会」	森 真一/著	筑摩書房	「やさしさ」「楽しさ」が無条件に善いとされ、人間関係のルールである現代社会。それがもたらす「しんどさ」「こわさ」をなくし、もっと気楽に生きるための智慧を探る。
457.2	OY 帰ってきた! 日本全国化石採集の旅 化石が僕をはなさない	大八木 和久/著	築地書館	化石採集箇所約2800カ所、標本数8000点以上。化石歴50年の化石の達人が、北海道から九州までの化石採集の旅を振り返り、採集地や化石探しの極意、化石仲間との交流を、たくさん写真とともに語りつくす。
489.6	MA 出動! イルカ・クジラ110番 海岸線3066kmから見た寄鯨の科学	松石 隆/著	海文堂出版	北海道内で発生したイルカ・クジラの漂着、座礁、混獲など、いわゆる「寄鯨」の情報収集、調査を行っている「スタンディングネットワーク北海道」。その活動の一端を紹介する。
585.5	SH 段ボールはたからもの 偶然のアップサイクル	島津 冬樹/文と絵	柏書房	不要なものから大切なものへ。路上や店先で放置されている段ボールから財布を作るプロジェクトを始めた著者が、9年間、さまざまな国でダンボールを拾ってきた冒険を綴る。アップサイクルのヒントが詰まった一冊。
726.6	OK さがしています	アーサー・ビナード/作 岡倉 禎志/写真	童心社	ピカドンを体験した声なき「もの」たちが、さがしています。たいせつなひととを、未来につづく道を…。広島平和記念資料館に収蔵されている14の「もの」がカタリとなり、1945年8月6日に何が起こったのかを伝えます。
816.5	SH 小論文これだけ! 短大・推薦入試から難関校受験まで 樋口式小論文の決定版 書き方超基礎編	樋口 裕一/著	東洋経済新報社	小論文を「どう」書けばいいかわからない受験生に向けた入門書。文章ルールから、出題別の書き方、NG集、ワンランク上のテクニックまで、合格小論文の書き方の基礎をわかりやすく解説する。練習問題&模範解答も収録。
913.6	AK 河童・或阿呆の一生 改版	芥川 竜之介/著	新潮社	自ら死を選んだ文豪が最晩年、苦悩の中で紡いだ奇跡の傑作6編。
913.6	FU ベルリンは晴れているか	深緑 野分/著	筑摩書房	1945年7月、4カ国統治下のベルリン。米国の兵員食堂で働くドイツ人少女アウグステは、恩人の男の不審な死を知り、彼の甥に計報を伝えるため旅立つ。しかし、なぜか陽気な泥棒を道連れにする羽目になり…。歴史ミステリ。
913.6	NA あの頃、きみと陽だまりで	夏雪 なつめ/著	スターツ出版	不登校のなぎさは、車にひかれかけた猫を助けたことから飼主の新太と出会う。彼の温かさに触れて生きる希望を取り戻していくが、新太からある悲しい真実を告げられ、切ない別れが迫っていることを知り…。
913.6	NA 新章神様のカルテ	夏川 草介/著	小学館	内科医の栗原一止は信濃大学医学部に入局。消化器内科医として勤務し、大学院の研究を進める日々だったが、隣症患者の治療方法をめぐり、准教授と激しく衝突して…。『STORY BOX』掲載に書き下ろしを加え単行本化。
913.6	NI 混物語	西尾 維新/著	講談社	青春はく混ぜたら危険!が知りたくて。「忘却探偵と呼ばれています」「あたしのことを名前で呼ぶなよ、お兄ちゃん」「夢を諦めるのは、時に美しい…。劇場版「混物語」来場特典の短編をまとめて、書き下ろしを加えて書籍化。
913.6	NO 私以外みんな不潔	能町 みね子/著	幻冬舎	勝手に他のつまらない子供に、私のなかに入ってくるのはごめんである。か弱くも気高い5歳の「私」の日常を描く、能町みね子初の自伝的私小説。『小説幻冬』連載を改題して単行本化。
913.6	ON ひと	小野寺 史宜/著	祥伝社	母が急死し、たった1人になった20歳の柏木聖輔。空腹に負けて吸い寄せられた商店街の惣菜屋で、聖輔は買おうとしていた最後に残った50円のコロケを見知らぬお婆さんに譲った。それが運命を変えとも知らずに…。
913.6	SH 盤上のアルファ	塩田 武士/著	講談社	文化部に左遷され、将棋担当を命じられた神戸新報記者・秋葉圭介の家に、やけ酒の席で大喧嘩をした男、真田信繁が転がり込んできた。背水の陣でプロ棋士を志す男が巻き起こす熱い感動の物語。
913.6	SU 14歳、明日の時間割	鈴木 るりか/著	小学館	中学校を舞台に、時間割に見立てた7編の短編で、現代人の苦悩、笑い、絆、友情、想いを鮮やかに描写する。笑って笑って、ホロッと泣かせる、胸に迫る青春群像。中学生作家の小説第2弾。
913.6	US 聖者が街にやって来た	宇佐美 まこと/著	幻冬舎	タワーマンションが林立し、人口が急増する神奈川県多摩川市。新旧住民入り乱れる再開発地区で連続殺人が発生。どの現場にも一片の花びらが残されていた。そんな中、この地域で花屋を営む桜子の娘、薫子が何者かに誘拐され…。
913.6	YA むこう岸	安田 夏菜/著	講談社	有名進学校の授業についていけず、公立中学に転校した少年と、父を亡くし、生活保護を受けて暮らす少女。2人が直面する「貧しさゆえに機会を奪われる」ことの不条理…。中3の少年と少女は、いかに貧困に立ち向かうのか。
913.6	YA 赤絵そうめん	山本 兼一/著	文芸春秋	幕末の京都。夫婦で道具屋「とびきり屋」を営む真之介とゆずは、ある日、坂本竜馬から赤絵の鉢の話を持ちかけられるが…。全6編を収録した、「はんなり」系時代小説第3弾。
913.6	YA ええもんひとつ	山本 兼一/著	文芸春秋	幕末の京都で道具屋「とびきり屋」を営む若夫婦・真之介とゆず。わけありの道具を「見立て」、癖のある人々を「目利き」しながら、少しずつ成長してゆく…。「はんなり」系時代小説第2弾。
913.6	YA 千両花嫁	山本 兼一/著	文芸春秋	京で屈指の茶道具屋の娘・ゆずと奉公人の真之介は、駆け落ち同然で夫婦となり、道具屋「とびきり屋」を三条木屋町に開く。そこでは近藤や芹沢、龍馬がお客にやって来ては、騒動が起こり…。混乱する幕末の京を舞台に、「見立て」と「度胸」で難題を乗り切ってゆく夫婦を描く「はんなり」系痛快時代小説。

913.6	YA	利休の茶杓	山本 兼一／著	文芸春秋	幕末の京都で道具屋「とびきり屋」を営む真之介とゆず。50本の茶杓の中に1本だけあるという「ほんまもん」の利休の茶杓。はたしてゆずは目利きできるのか…。全6編を収録した、「はんなり」系時代小説第4弾。
-------	----	-------	---------	------	---